

令和4年度



進んで学び 心やさしく たくましく

岳下っ子だより

二本松市立岳下小学校通信

令和5年3月23日

第 47 号

文責:校長 草野和代

祝卒業

本日、34名の子どもたちが、学び舎を巣立っていきました。3年以上にも及ぶコロナ禍の中でも、「今」できることを考え、「今」を楽しみ、毎日の学校生活を充実させていた逞しい子どもたちです。



今日の晴れやかな子どもたちの表情は、子どもたちが切り拓いていく未来への可能性の大きさを物語っています。

卒業おめでとう。

これからもずっと、みなさんを応援しています。

卒業証書授与式 校長式辞より

(前略)

私がみなさんと過ごしたのは、みなさんが上学年となった3年間でしたが、「新型コロナウイルス感染症拡大」という大きな苦難に見舞われた3年間でもありました。

人と人との距離を取り、接触を避ける。常にマスクを着用し、手指消毒をこまめに行う。食事は一方を向いて会話は禁止…。

制限ばかりの生活の中で、子どもたちを心豊かに育めるのか。「できない」の累積が子どもたちの夢や希望を奪ってしまわないか。「二度と戻らない今」、「かけがえのない今」をどう充実させればよいのか。

先の見えないコロナ禍の中、私も悩み、迷いました。自分の無力さを感じ、申し訳ないとも思いました。

しかし、そんな心配をよそに、みなさんはいつも明るく前向きでした。できないことを嘆くのではなく、「何ができるか」、「どうすればできるか」を考え、たとえ縮小しても、できることを大いに楽しみました。

特に6年生となったこの1年間は、日々の授業に真剣に取り組むとともに、実行委員会を立ち上げて運動フェスティバルを創り上げ、台風接近をもものともせず修学旅行を楽しみました。委員会活動や学級活動で様々な企画を考え、全校生に働きかけるとともに、本校初の試みである岳下小オリエンテーリングでは、最上級生としての責任をしっかりと果たすなど、その姿には、目を見張るものがありました。

みなさんの発想力や発言力、話合いの質の高さ、

考えたことや決めたことを実行する行動力には、驚かされます。一人一人が自分の考えをもち、話し合い、支え合うことで「今」を充実させ、新たな夢や希望に向かって歩み続けています。

そんなみなさんに贈りたい言葉があります。それは、マザー・テレサの言葉です。

あなたは、あなたであればいい。

マザー・テレサは、貧困や病に苦しむ人々を救うことに生涯をさげた人です。インドのコルカタに自ら出向き、貧しい人たちに希望や光を与えました。



人間の本質である心は、富のある人も貧困に苦しむ人も皆同じです。そのことをテレサは、「あなたは、あなたであればいい」と言ったのです。

これから歩む道は、決して楽しいことばかりではありません。コロナや災害のように、予期せぬ困難が押し寄せてくるかもしれませんし、つらく悲しいことや、自分の無力さに悩み苦しむことも幾度となくあることでしょう。時には、「どうして自分だけが」「どうせ自分なんて」と、自分を見失いそうになるかもしれません。

しかし、「自分がここにいること」を大切にしてほしいのです。

「あなたは、あなたであればいい」というのは、現状に甘んじることではありません。「自分」という存在を大切に、自分らしく生きることです。「なりたい自分」を思い描き、前を向いて歩み続けることです。そして、さらには、自分を取り巻く一人一人の存在を大切にすることです。



一人一人は皆違い、一人一人によさがあります。語り合い、認め合い、分かり合うことで、互いのよさに磨きがかかり、より「自分らしい自分」「あなたらしいあなた」

に成長できるはずです。

ロシアのウクライナ侵攻は、1年経った今も収束の兆しが見えません。何故、武器を手に、尊い命を奪い合うのでしょうか。「平和」とは、一人一人が自分らしく生きられることです。互いの存在を認め合い、「自分が自分らしく」「あなたがあなたらしく」あり続けられる世の中を、みなさんの手で創り上げていくことを心より願います。(後略)

羽ばたけ卒業生

3月20日（月）の卒業式予行での子どもたちの姿です。



しっかりと前を見定める視線。
卒業式を迎えようとしている6年生の表情は、きりりと引き締まっています。
一挙手一投足に、言葉一つ一つに、思いが詰まっています。



仲間とともに、一步一步着実に歩み続けるその姿から、下級生はもちろん、私たち教職員も様々なことを学びました。



素直で明るい5年生。
呼びかけの言葉や歌に、6年生への思いを託します。
助言に耳を傾け、6年生の姿から学び、しっかりと行動で示すその純粋さと柔軟性に、内に秘めたる可能性の大きさを感じます。



入賞おめでとう！

【二本松市読書賞】

- 1年 遠藤 ひまり さん
- 2年 遠藤 羽菜 さん
- 3年 舘澤 陽菜 さん
- 4年 阿部 陽葵 さん
- 5年 鈴木 希空 さん
- 6年 熊久保 実夢 さん

【二本松税の絵はがきコンクール】

努力賞

- 6年 熊久保 実夢 さん

岳下小学校の歴史が、6年生から5年生に受け継がれ、それぞれが新たな一步を踏み出そうとしています。

羽ばたけ卒業生。
みなさんの卒業を心から祝福し、
一人一人の未来が、
幸多きものであることを心より願います。

